

県土マネジメント部委託業務等成績評定要領

(目的)

第1 この要領は、県土マネジメント部が発注する委託業務等の成績評定（以下、「評定」という。）に必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定の実施を図り、もって、建設コンサルタント等並びに技術者の適正な選定及び指導育成に資することを目的とする。

(評定の対象)

第2 この要領において評定の対象となる委託業務等（以下、「委託業務等」という。）は次の各号に掲げる業務をいう。

- 一 測量業務共通仕様書（平成22年4月1日技第10号）（以下、「測量共通仕様書」に定める測量業務
 - 二 地質・土質調査業務共通仕様書（平成22年4月1日技第10号）（以下、「地質共通仕様書」という。）に定める地質調査業務、及び別に定める基準に従い定められる単純調査業務（以下、「単純調査業務」という。）
 - 三 土木設計業務等共通仕様書（平成22年4月1日技第10号）（以下、「土木設計共通仕様書」という。）に定める調査業務及び計画業務
 - 四 土木設計共通仕様書に定める設計業務
 - 五 工事管理・品質検査業務、設計積算資料整理業務、調査設計資料整理業務共通仕様書（平成22年4月1日技第10号）に定める工事管理業務及び設計積算資料整理業務
- 2 評定は、原則として1件の契約金額が100万円を超える委託業務等について行うものとする。

(評定者)

第3 委託業務等の評定者（以下、「評定者」という。）は、「県土マネジメント部測量・調査等業務検査要領」及び「土木設計業務等委託検査要領」に定める検査員、総括監督（調査）員及び主任監督（調査）員をいう。

(評定の方法)

- 第4 評定は、委託業務等ごと、評定者ごとに独立して的確かつ公正に行うものとする。
- 2 評定の結果は、第2一から四に規定する業務にあたっては委託業務成績評定表（様式2-①）、第2五に規定する業務にあたっては委託業務成績評定表（様式2-②）（以下、「評定表」という。）に記録するものとする。
 - 3 評定に際しては、別に定める「考査基準」に留意して行うものとする。

(評定の時期)

第5 検査員は完了検査を実施したとき、調査（監督）職員は委託業務等が完了したとき、それぞれ評定するものとする。

(評定表の提出等)

第6 評定者は評定を行ったときは、遅滞なく評定表を測量・調査等業務確認書(様式1-1)又は委託業務確認書(様式1-2)とともに所属長に提出し、評定結果を報告するものとする。

(評定の結果の通知)

第7 所属長は、評定者から評定表の提出があったときは、遅滞なく当該委託業務等の受注者に対して、評定の結果を委託業務等成績評定点通知書(様式3)により通知するものとする。

なお、委託業務等成績評定点通知書(様式3)に記載のある別表について、第2一から四に規定する業務にあつては項目別評点表(別表①)、第2五に規定する業務にあつては項目別評点表(別表②)に記録するものとする。

(評定の修正)

第8 所属長は、第7の通知をした後、当該評定を修正する必要があると認められる場合は、修正しなければならない。

- 2 評定の修正に際しては、別に定める「考査基準」に留意して行うものとする。
- 3 所属長は第1項の修正を行ったときは、遅滞なく、その結果を当該委託業務の受注者に対して、委託業務等成績評定点通知書(様式3)及び項目別評定表(別表①又は別表②)により通知するものとする。

(説明請求等)

第9 第7又は第8による通知を受けた者は、通知を受けた日から起算して14日(「休日」を含む。)以内に委託業務等成績評定点についての説明請求書(様式4)により、所属長に対して評定の内容について説明を求めることができる。

- 2 所属長は、評定点の通知を受けた受注者から評定についての説明を求められた場合、速やかに委託業務等成績評定点に係る説明書(様式5)により回答するものとする。

(評定書の保存)

第10 評定表の保存は年度経過後10年間とする。

附 則

この要領は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成23年5月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成24年8月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成29年9月1日から施行する。

所属長 印	
----------	--

測量・調査等業務確認書

(完了 ・ 出来高)

平成 年 月 日付請負契約書に基づく下記の請負業務は
適正に実施され (完了 ・ 部分完了) していることを認めます。

確認日 平成 年 月 日

検査員 : _____ 印

記

事業 (工事) 名	
業務の内容	
業務の場所	
請負者	
業務の期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで 日間
契約金額	円

(様式1-2)

所属長 印	
----------	--

委託業務確認書

(完了 ・ 部分引渡し)

平成 年 月 日付委託契約書に基づく下記の委託業務は
適正に実施され (完了 ・ 部分完了) していることを認めます。

確認日 平成 年 月 日

検査員 : _____ 印

記

事業 (工事) 名	
業務の内容	
業務の場所	
受注者	
業務の期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで 日間
契約金額	円

(様式2-①)

委託業務等成績評定表

【○○業務】
平成 年 月 日

受注者名： _____ 評定点： _____

事務所名： _____

委託業務等名				業務番号			
路線・河川名		業務場所			年度	年	
業務概要							
契約金額		当初：			最終：		
履行期間		当初：平成 年 月 日～平成 年 月 日			最終：平成 年 月 日～平成 年 月 日		
完了年月日		平成 年 月 日					
完了検査年月日		平成 年 月 日					
契約相手方住所氏名							
管理技術者氏名							
照査技術者氏名							
現場代理人氏名							
主任技術者氏名							
担当技術者氏名①							
担当技術者氏名②							
担当技術者氏名③							
主任監督（調査）員所属・職氏名							
総括監督（調査）員所属・職氏名							
検査員所属・職氏名							
評価項目		主任監督等評定点	総括監督等評定点	検査員評定点	業務評定（注1）	技術者評定	
						管理技術者主任技術者（注2）	担当技術者
専門技術力	提案力、改善力		—	—			—
	業務執行技術力						—
	施工時への配慮（注3）	概略設計、予備設計	—	—			—
		詳細設計	—	—			—
	コスト把握能力（注3）	—	—			—	
管理技術力	工程管理能力		—	—			—
	品質管理能力		—	—			—
	迅速性、弾力性、調整能力		—	—			—
コミュニケーション力	説明力、協調性、プレゼンテーション力		—				—
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観			—			—
成果品の品質			—				
①小計（注4）							
②業務執行に係る過失に伴う減点		—		—			
③事故等による減点		—	—	—			
④瑕疵修補又は損害賠償による減点		—	—	—			
⑤その他（ ）		—	—	—			
総合評定点=①+②+③+④+⑤		—	—	—			

- 注) 1. 各評価項目の「業務評定」「技術者評定」は、小数第二位を四捨五入して表示している。
 2. 測量作業及び地質調査においては、現場代理人及び主任技術者が該当する。
 3. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。
 4. 「業務評定」「技術者評定」の小計は、小数第一位を四捨五入し整数とする。

(様式2-②)

委託業務等成績評定表

【○○業務】
平成 年 月 日

受注者名： _____ 評定点： _____

事務所名： _____

委託業務等名			業務番号		
路線・河川名		業務場所		年度	年
業務概要					
契約金額	当初：		最終：		
履行期間	当初：平成 年 月 日～平成 年 月 日		最終：平成 年 月 日～平成 年 月 日		
完了年月日	平成 年 月 日				
完了検査年月日	平成 年 月 日				
契約相手方住所氏名					
管理技術者氏名	(注1)				
担当技術者氏名	(注1)				
主任監督(調査)員所属・職氏名					印
総括監督(調査)員所属・職氏名					印
検査員所属・職氏名					印

評価項目		主任監督員等評定点	総括監督員等評定点	検査員評定点	業務評定 管理技術者評定 (注2)	担当技術者 評定 (注2)
専門技術力	目的と内容の理解		-	-	/	/
	的確な履行		-	-	/	/
	業務目的の達成度		-	-	/	/
管理技術力	業務実施体制の的確性		-	-	/	
	打ち合わせの理解度		-	-	/	
	指揮系統の迅速性、確実性		-	-	/	
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点		-	-	/	/
①小計(注3)					/	/
②業務執行に係る過失に伴う減点		-	-	-		
③事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)		-	-	-		
④瑕疵修補又は損害賠償による減点		-	-	-		
⑤その他 ()		-	-	-		
総合評定点=①+②+③+④+⑤		-	-	-		

- 注) 1. 管理技術者及び担当技術者が複数名配置されている場合は、全て記載する。
 2. 各評価項目の「業務評定」「管理技術者評定」「担当技術者評定」は、小数第二位を四捨五入して表示している。
 3. 「業務評定」「管理技術者評定」「担当技術者評定」の小計は、小数第一位を四捨五入し整数とする。

(別表①)

項目別評定点

評価項目	細別	業務評定 (評定点/満点)	技術者評定		
			管理技術者 主任技術者 (注1・2) (評定点/満点)	担当技術者 (評定点/満点) (注1)	照査技術者 (評定点/満点) (注1)
専門技術力	提案力、改善力	点 / 点	点 / 点	点 / 点	—
	業務執行技術力	点 / 点	点 / 点	点 / 点	—
	概略設計、 予備設計 施工時への 配慮(注3)	点 / 点	点 / 点	点 / 点	—
		詳細設計	点 / 点	点 / 点	点 / 点
	コスト把握能力(注3)	点 / 点	点 / 点	点 / 点	—
管理技術力	工程管理能力	点 / 点	点 / 点	—	—
	品質管理能力	点 / 点	点 / 点	—	点 / 点
	迅速性、弾力性、調整能力	点 / 点	点 / 点	—	—
コミュニケーション力	説明力、協調性、プレゼンテーション力	点 / 点	点 / 点	点 / 点	—
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	点 / 点	点 / 点	点 / 点	—
成果品の品質		点 / 点	点 / 点	点 / 点	点 / 点
評定点の小計(注4)		点 / 点	点 / 点	点 / 点	点 / 点
業務執行に係る過失に伴う減点		点	点	点	点
事故等による減点		点	点	点	点
瑕疵修補又は損害賠償による減点		点	点	点	点
その他()		点	点	点	点
総合評定点(注4)		点 / 100点	点 / 100点	点 / 100点	点 / 100点

- 注) 1. 各項目の評定点及び満点は小数第二位を四捨五入して表示している。
2. 測量作業及び地質調査においては、現場代理人及び主任技術者が該当する。
3. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。
4. 評定点の小計は小数第一位を四捨五入し、整数としている。

(別表②)

項目別評定点

評価項目	細別	業務評定・管理技術者	担当技術者 (評定点/満点)
専門技術力	目的と内容の理解	点 / 点	点 / 点
	的確な履行	点 / 点	点 / 点
	業務目的の達成度	点 / 点	点 / 点
管理技術力	業務実施体制の的確性	点 / 点	—
	打ち合わせの理解度	点 / 点	—
	指揮系統の迅速性、確実性	点 / 点	—
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	点 / 点	点 / 点
評定点の小計(注)		点 / 100 点	点 / 100 点
業務執行に係る過失に伴う減点			点
事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)			点
瑕疵修補又は損害賠償による減点			点
その他()			点
総合評定点		点 / 100 点	点 / 100 点

注) 評定点の小計は、小数第一位を四捨五入し整数とする。

(様式3)

〇〇第 号
平成 年 月 日

契約の相手方

所在地

商号または名称

代表者名 様

奈良県 〇 〇 事務所長

委 託 業 務 等 成 績 評 定 点 通 知 書 (〇 〇 業 務)

貴社が受注した下記の委託業務等について、委託業務等成績評定要領に基づき評定した結果を下記のとおり通知します。

なお、評定結果に疑問があるときは、当職に対しその疑問の旨を付して、この書面の通知を受けた日から起算して14日（「休日」を含む。）以内に書面（様式4）により、説明を求めることができます。

疑問の旨に対する説明は、書面の郵送により行います。

記

- 1 契約年度・業務番号 平成 〇〇 年度 第〇〇号
委託業務等名 〇〇〇〇業務
- 2 業務場所
- 3 工期 平成 年 月 日～平成 年 月 日
- 4 完了検査年月日 平成 年 月 日
- 5 総合評定点 点 (別表のとおり)

なお、説明を求める場合の書面の送付先及び本件についての問い合わせ先は次のとおりです。

〒〇〇〇-〇〇〇〇

奈良県 〇〇 事務所 〇〇課 〇〇係

TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

(様式4)

平成 年 月 日

奈良県〇〇部(局) 〇〇課(室)長 あて
(出先機関の長)

委託業務等成績評定点についての説明請求書

対象業務受注者 名
代表者 名

平成〇〇年〇月〇日付け〇第〇号で通知のあった委託業務等成績評定点通知書の内容について、疑問があるため、説明していただきたく請求します。

(添付書類：委託業務等成績評定点通知書の写し)

1. 細目別評定点の評価項目〇〇〇、細別〇〇〇の評定点について疑問があるので、説明願いたい。

注意事項： 細目別評定点の評定項目、細別を明記したうえで、疑問点を具体的に記載して下さい。

(様式5)

〇 〇 第 号
平成 年 月 日

(受注者 商号又は名称)
(代表者氏名) 様

奈良県 (執行機関名) 長 印

委託業務等成績評定に係る説明書 (回答)

平成 年 月 日付で貴社から説明を求められた評定内容について、下記のとおり回答します。

記

- 1 委託業務等名・業務番号 平成〇〇年度 第〇〇号
〇〇〇〇 業務
- 2 疑問に対する説明